

## 【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 証券取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成19年10月1日

【事業年度】 第103期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

【会社名】 コニカミノルタホールディングス株式会社

【英訳名】 KONICA MINOLTA HOLDINGS, INC.

【代表者の役職氏名】 取締役兼代表執行役社長 太田 義勝

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号

【電話番号】 東京03(6250)2080

【事務連絡者氏名】 経理部会計グループリーダー 比留田 哲也

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号

【電話番号】 東京03(6250)2080

【事務連絡者氏名】 経理部会計グループリーダー 比留田 哲也

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社大阪証券取引所  
(大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

### 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成19年6月22日に提出いたしました第103期(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)の有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

### 2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表  
表示方法の変更

### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しています。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】  
表示方法の変更

(訂正前)

前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
_____	(連結キャッシュ・フロー計算書) 1 (略) 2 前連結会計年度において「連結調整勘定償却額」と表示していたもの、及び「減価償却費」に含まれていた「営業権償却額」は、当連結会計年度から「のれん償却額」と表示しております。なお、前連結会計年度において「減価償却費」に含まれる「営業権償却額」は6,726百万円であります。

(訂正後)

前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
_____	(連結キャッシュ・フロー計算書) 1 (略) 2 前連結会計年度において「連結調整勘定償却額」と表示していたもの、及び「減価償却費」に含まれていた「営業権償却額」は、当連結会計年度から「のれん償却額」と表示しております。なお、前連結会計年度において「減価償却費」に含まれる「営業権償却額」は731百万円であります。